# 大湾区情報　No. 108

グレーターベイエリア情報　発行：2026 年 11 月 4 日

【今号のトピックス】

以下のリンクをクリックすると各記事のトップに移動します。

【李家超香港行政長官が香港初の第 1 次 5 カ年計画を解説】
【香港人の「北上して老後生活」加速、深汕は如何に先手を打つのか】

## 【李家超香港行政長官が香港初の第 1 次 5 カ年計画を解説】



北部都会区（略称「北都」）は香港発展の重点であり、人材・科学技術・産業のアップグレードを同時にアップグレードし、さらに深圳に隣接するという立地優位性を活かすことで、香港が中国の発展の枠組によりよく溶け込み、貢献できるようにします。香港特別行政区行政長官、李家超氏は 9 月 17 日、香港は「スーパーコネクター」「スーパーバリューアダー」としての役割を果たし、「香港特別行政区経済社会発展第 1 次 5 カ年計画（2026—2030 年）」（略称「香港第 1 次 5 カ年計画」）に基づき、産業の多角化を推進し、大湾区の協力プラットフォームを有効に活用し、国のニーズに応えつつ、香港自身の深層的な発展問題を解決していく、と述べました。



Copyright © 2026 Aoba Group, All Rights Reserved
https://www.aoba.com.hk/

李家超氏は、香港のこれまでの経済発展は金融・海運・貿易などのサービス型産業に依存しており、産業構造が比較的集中している一方、産業の多角化と付加価値向上は、市民の賃金上昇を効果的に促し、民生の基盤を固めることができるため、現在の香港にとって最優先課題であると述べました。

同氏の見解では、「北都」は産業の多角化を実現するための重要拠点であり、経済発展と民生改善の二重の価値を兼ね備えています。「北都」の面積は香港の総面積の約 3 分の 1 を占め、将来的には香港の人口の約 3 分の 1 を収容することが可能であり、科学技術の発展や大学都市の建設に加え、住宅分野においても著しい発展が見込まれます。

「我々が大学都市を開発するのは、『一城五要素』という理念に基づいています」と同氏は述べました。大学都市の価値は教育・人材育成にとどまらず、産学研（産業界・学校・研究機構）の融合発展と連動し、人材育成・科学研究・イノベーション・産業アップグレードの双方向の相乗効果を実現することで、国内外の高度人材を「北都」に呼び込むことができます。同時に、この地区が深圳に隣接するというユニークな立地条件により、香港はより効率的に国家発展の枠組に溶け込み、貢献することができ、大湾区の連携によって、より少ない労力で大きな成果を上げることができます。

大湾区の四大協力プラットフォームが果たす役割について、同氏は、深圳前海、広州南沙、珠海横琴、深圳香港河套は香港の発展と密接に結びついており、香港が国内と海外を結び付け、質の向上と効率化を図るための重要な支点であると述べました。その中でも、河套は唯一無二の科学技術イノベーション発展における優位性を備えています。

「河套は世界が注目する科学技術の拠点へと発展し世界がうらやむ拠点へと発展するでしょう」と同氏は述べました。河套は「一河両岸、一区両園」という枠組みと専属の法的保障を基盤とし、人流・物流・資金流・データ流の効率的かつ円滑な流通を実現できると語りました。前海、南沙、横琴の協調的発展については、香港と深圳は頻繁に連携し、コンセンサスも十分であり、前海における現代サービス業の協力を継続的に深化させ、南沙には多くの香港の教育


Copyright © 2026 Aoba Group, All Rights Reserved
https://www.aoba.com.hk/

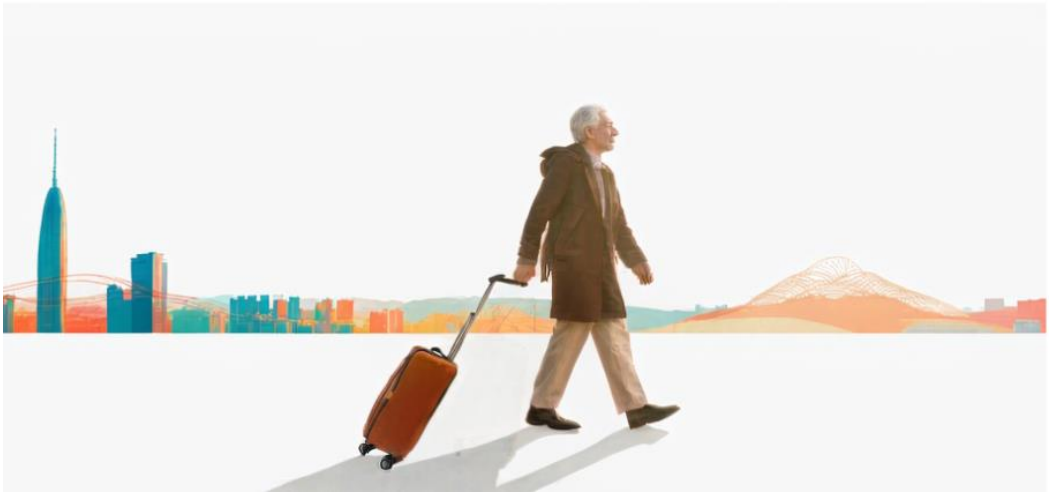
機関との連携プロジェクトが集積しており、科学・教育・研究・産業の融合を深化させ、横琴は文化・スポーツ・観光、医療・健康・ウエルネス分野を基盤として、香港・マカオとの連携を継続的に深化させ、多元的な協調発展の枠組みを構築していく、と述べました。

「祖国を背に、世界とつながる」という独特の優位性を踏まえ、同氏は、国家の「双循環」という新たな発展構造における重要なハブとして、香港は対内的には大湾区建設に深く参画し、国家の資源を活用し産業の単一化や空間不足といった発展上の弱点を補い、対外的には国際的な特性を継続的に強化し、「一帯一路」共同建設を注力するとともに、ASEAN、中東、中央アジアなどの市場との連携を積極的に進めていく、と述べました。

李家超氏は、香港第 1 次 5 カ年計画は現地の実情に基づき、地域の特色と国際的な位置づけの両方を兼ね備えている、と述べました。今後、香港は国内外を連携する発展格局を継続的に統括し、「北都」の質的向上と規模拡大、大湾区プラットフォームの協調的発展を二つの原動力として、人材・科学技術・産業の全面的なアップグレードを推進し、国家の質の高い発展の枠組に貢献することで、香港自らの長期的かつ持続可能な発展を実現していきます。


Copyright © 2026 Aoba Group, All Rights Reserved
https://www.aoba.com.hk/

【香港人の「北上して老後生活」加速、深汕は如何に先手を打つのか】



9 月 21 日、「秋養深汕」健康・養生体験イベントが開催され、香港の高齢者 35 名が深圳市深汕（深圳市と汕尾市）特別協力区を訪れ、座談会や現地視察を通じて、深汕地区におけるシルバー経済の発展と深圳香港間の高齢者介護サービス協力の進展について理解を深めました。

同日、深圳市による 2026 年中国農民収穫祭の祝賀イベントが深汕の鮨門で行われました。当日夜には複数の生産・販売提携が成立し、広東潤生と一心康養は、香港から 1 万人を深汕地区への文化観光ツアーに送り込む協定に合意しました。

こうした動きは、深汕地区が香港人の「北上」（香港から中国本土へ向かう）して老後生活、という全く新しい分野においていち早く先手を打ち、その成果を真っ先に享受しようとしていることを示しています。

**チャンスを捉える：香港初の 5 カ年計画発表、大湾区のクロスボーダー介護の融合発展が加速**

このほど、香港初の 5 カ年計画が発表され、香港人の「北上」による高齢者介護、さらには深汕地区のクロスボーダー高齢者介護産業に、かつてない発展の好機がもたらされました。

9 月 16 日、「香港特別行政区経済社会発展第 1 次 5 カ年計画（2026–2030 年）」（略称「香港第 1 次 5 カ年計画」）が正式に発表され、香港の今後 5 年間の重点分野における「実施計画」が示されました。


Copyright © 2026 Aoba Group, All Rights Reserved
https://www.aoba.com.hk/

「香港第1次5カ年計画」では、広東、香港、マカオの3地域の住民間の「心のつながり」を実現することが言及されています。例えば、クロスボーダー医療ネットワークの構築、クロスボーダー医療データ要素の流動促進、「医療券（高齢者向け医療クーポン）大湾区パイロット事業」や広東省の入居型介護サービス計画のさらなる拡大に向けた検討、クロスボーダー高齢者介護と現金援助の仕組みの最適化などです。

大湾区の重要な生態系の宝庫として、深汕地区は風光明媚で、山、森、海、島、川、湖、湿地、温泉等が集まり、生態保護の成果も顕著です。深汕地区の優れた山と海の資源は、香港人の北上しての老後生活を引き付けるための前提条件となっています。

実際、住みやすく観光にも適した深汕特別協力区には、大湾区からますます多くの住民が訪れ、消費や観光を楽しみ、話題のスポットとして人気を集めています。祝日になると、水底山温泉リゾートはほぼ満室で、香港からの多くの中高年観光客が温泉に浸かり、美食を楽しんでいます。

「深汕は現代的な健康・ウエルネス産業を大いに発展させることができ『シルバー経済』のモデル地区としてうってつけです」と、香港特区第 7 期立法会議員で、大湾区連合・世界共創カーボンニュートラルプロジェクト香港組織委員会主席の李世栄氏は考えています。

「深汕は、大湾区におけるクロスボーダー健康・ウエルネス分野の先行モデルとなる見込みがある」と業界関係者は見ており、深汕地区は国および省・市レベルの支援を背景に「健康・ウエルネス＋文化・スポーツ・観光・農業・商業」の融合発展モデルを模索すべきと考えられています。具体的には、観光商品の設計において「全世代向け」の観光ルート「山と海による癒し」をテーマにしたリゾートプラン、農村部でのスローライフ体験、「深汕―香港」間の健康・ウエルネス直行便などを打ち出します。投資誘致の面では、香港の健康・ウエルネス事業関連機関をターゲットとして誘致し「不動産を活用した投資誘致」策を打ち出します。同時に「健康・ウエルネス＋民泊」の改修、農村健


Copyright © 2026 Aoba Group, All Rights Reserved
https://www.aoba.com.hk/

康・ウエルネスステーションの建設、特色ある農産物の開発などを通じて、農村振興を後押ししていきます。

**展開を加速：**「香港人の北上老後生活」クロスボーダー健康・ウエルネス産業における「先手」を模索

深汕地区では現在、香港の高齢者の「北上老後生活」に対応するクロスボーダー健康・ウエルネス産業の融合的発展を加速させる計画が進められています。

9 月 21 日「秋養深汕」健康・ウエルネス体験イベントが開催され、香港の高齢者 35 名が深汕を訪れました。同視察団は、深汕科技生態園、北京大学深圳医院深汕分院、深頤村（一心健康、介護プロジェクト）、深汕交通ハブを順次視察し、深汕地区の科学技術イノベーション、医療インフラ、健康・介護施設、交通計画・建設の状況を現地視察しました。

「深頤村」プロジェクトの現場では、視察団は、47.6 万平方メートルの空間を活用し「健康・介護＋研修・学問＋文化・観光」の複合業態を構築する発展モデルについて詳しく説明を受けました。視察団は、シルバー経済によって香港の高齢者介護ニーズを受け止める深汕地区の発展方針を高く評価しました。

香港の高齢者 35 名はまた、天子山農業公園を訪れ、中医学による秋の養生に関する講座に参加し、健康・介護プロジェクトの建設状況を視察しました。

深汕地区の関連部門と香港工会連合会（香港の労働組合連合会）代表団は、クロスボーダー高齢者介護政策の連携、サービス実施、事業形態における協力といった核心的議題をめぐり、踏み込んだ協議を行いました。

関係者によると、今回のイベントは「香港万人遊深汕」（香港から 1 万人が深汕を訪れる）シリーズの第 3 弾であり、これまでの 2 回で累計 110 名の香港の高齢者が参加しています。深汕地区は、ますます多くの高齢者にとって魅力的な老後生活の選択肢となりつつあります。


Copyright © 2026 Aoba Group, All Rights Reserved
https://www.aoba.com.hk/

深汕地区の関連部門責任者は、今後も香港工会連合会などの組織との連携・協力を継続的に深め、より多くの香港の高齢者が深汕地区を訪れ、深汕地区に定住し、充実したシルバーライフを送れるよう支援し、大湾区の高齢者介護サービスの協調的発展を後押ししていくと述べました。

**【参考資料】**

・李家超香港行政長官が香港初の第 1 次 5 カ年計画を解説

・香港人が「北上して老後を過ごす」動きが加速、深汕はいかにして「先手」を打つのか

青葉【WeChat 公式】のフォローをご希望の方は、
右記の QR コードから登録をよろしくお願いいたします。
（WeChat アプリにて、QR コードをスキャンしてください。）
https://mp.weixin.qq.com/s/wRyblWaBLub7rwMXffnOmg
また「大湾区情報」だけでなく、中国、香港のニュースや最新制度情報も WeChat の公式アカウントに掲載しています。




==========

最新ニュースページで過去に発行したニュースレター、及び香港・中国本土最新ニュースをご覧になれます。

ホームページと共に、SNS でも随時情報を発信してまいりますので、是非ともフォロー、いいね！をお願いいたします。

質問等お問合せ先
青葉監査法人・青葉ビジネスコンサルティング・青葉法律事務所
担当:
香港：新井 茂 <s.arai@aoba.com.hk>
広州：Monica Tian/田 倩 <monica.tian@aoba.com.hk>
北京：Susan Zhao/趙 素艶 <susan.zhao@aoba.com.hk>

==========


Copyright © 2026 Aoba Group, All Rights Reserved
https://www.aoba.com.hk/